

いるか確認してください。

なお、光変換装置（ONU）「」から伸びる黒い配線（細い線）は、中に光ファイバーが入っています。この配線が折れてしまうと、「知らせますケン」が使えなくなり、折らないうような気をつけてください。設置工事のときに、ケーブルを丸くまとめる場合は、なるべくそのままお使い下さい。止むを得ず、伸ばして壁際などに這わせている場合は、じゅうたんや家具、イスなどでケーブルを踏まないようご注意ください。再起動や前頁の表のよ

うな対処をしても解決しないトラブルなどがあつたときは、総務課総務グループへご連絡ください。

総務課総務グループ

電話 5・1111

告知端末機

5・8811

お引越しの季節です

「知らせますケン」は、町が町民の皆さんに貸与しているものです。町内移動や町外への転出などの際には、総務課総務グループへご連絡ください。

お願い

「知らせますケン」では、通常の行政情報ばかりではなく、緊急の避難警報など、皆さんにとって重要なお知らせを放送することがあります。電源は、必ず入れてください！



気象台一口メモ

ななだれ



3月は冬の厳しい寒さがやわらぎ、春に向けて気温が急に上昇してきます。一方、山間部や山沿いではまだ多くの積雪が残っており、なだれによる災害に注意が必要です。

「なだれ」とは積もった雪が斜面をくずれ落ちる現象で、大雪が降ったときに新たに積もった雪が崩れ落ちる「表層なだれ」と、積もっている雪の全てが崩れ落ちる「全層なだれ」に分けられます。この時期は、気温の上昇に伴って地面の温度もあがり、積雪との境目に雪解け水や雨水が流れやすくなるため、特に全層なだれに注意が必要です。

なだれは煙のようにフワフワしているように見えますが、木や建物を一瞬にして吹き飛ばす破壊力を持っていて、そのスピードは時速300km以上になることがあります。

稚内地方気象台では、「24時間降雪の深さが30cm以上」または「積雪の深さ50cm以上で日平均気温が5℃以上」を予想したときになだれ注意報を発表します。

深い雪のある斜面では、どこでもなだれ災害の危険があると言っても過言ではありませんが、太い樹木が少なく低木や笹などに覆われた斜面では、特になだれが発生しやすいので注意が必要です。スキーや登山では、気象条件に十分に注意するとともに、地元の人が長年の経験から設定する危険地帯には絶対に立ち入らないことが重要です。

また、市街地では寒さがやわらいだときに屋根からの落雪による事故が起きやすく、毎年、命を落したり怪我をする方がいます。気温の変化に注意するとともに、軒下には入らないよう心がけるなど事故にあわないように気をつけましょう。

※稚内地方気象台ホームページアドレス
[http:// www.jma-net.go.jp/wakkanai/index.html](http://www.jma-net.go.jp/wakkanai/index.html)
※問い合わせ先 稚内地方気象台防災業務課
(電話：0162-23-2679)

シベリア強制抑留者の皆様へ

- 特別給付金を支給しています。
- 請求の受付は、平成24年3月31日（消印有効）までとなっています。
- 平成22年6月16日にご存命で日本国籍を有する方（同日以降に亡くなられた方は相続人）が対象です。
- まだ請求されていない方は、平和祈念事業特別基金までご連絡ください。
- お問い合わせは ☎0570-059-204（ナビダイヤル）（IP電話・PHSからは03-5860-2748へ）

平日は、9：00から18：00まで受け付けています。
(土日祝は休みです。ただし、平成24年3月31日(土)は受け付けています。)